



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 仙波糖化工業株式会社

コード番号 2916 URL <http://www.sembatohka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 光夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 芝山 哲 TEL 0285-82-2171

四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,665	6.7	217	24.5	212	23.6	128	22.5
29年3月期第1四半期	4,371	7.6	174	35.1	171	49.6	105	52.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 211百万円 (98.7%) 29年3月期第1四半期 106百万円 (△8.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	11.30	—
29年3月期第1四半期	9.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
30年3月期第1四半期	17,031		8,124		47.7	
29年3月期	16,710		8,027		48.0	

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 8,120百万円 29年3月期 8,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	3.8	340	0.3	350	4.8	230	2.7	20.20
通期	18,400	4.4	750	4.2	730	0.4	440	0.2	38.65

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	11,400,000株	29年3月期	11,400,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	16,045株	29年3月期	16,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	11,383,955株	29年3月期1Q	11,384,038株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善の兆しが見られたものの、米国新政権の政策動向や東アジアでの地政学リスクの高まりもあり、先行き不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、消費者の節約志向や選別消費の傾向が高まるなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは自社商材の拡販と提案営業の強化に加え、グループ全生産拠点の生産性向上に注力してまいりました。その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は46億65百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。

製品の種別別売上高では、キャラメル製品は、飲料向けやデザート関連製品が好調で、8億92百万円（前年同四半期比9.0%増）となりました。乾燥製品類は、粉末茶や和風調味料などの自社商材が好調に推移し、14億69百万円（前年同四半期比8.1%増）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品の受注が堅調に推移し、12億55百万円（前年同四半期比4.0%増）となりました。冷凍製品は、冷凍山芋及び冷凍和菓子が伸長し、6億92百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。その他は、子会社の受託加工が増加し、3億55百万円（前年同四半期比5.1%増）となりました。

利益面につきましては、増収効果に加え、構造改革の成果もあり、営業利益は2億17百万円（前年同四半期比24.5%増）、経常利益は2億12百万円（前年同四半期比23.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億28百万円（前年同四半期比22.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

○流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、94億24百万円（前連結会計年度末は91億91百万円）となり2億32百万円増加しました。その主なものは、現金及び預金の増加（1億34百万円）、商品及び製品の増加（1億17百万円）等であります。

○固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、76億6百万円（前連結会計年度末は75億18百万円）となり87百万円増加しました。その主なものは、建物及び構築物の増加（1億56百万円）等であります。

○流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、63億35百万円（前連結会計年度末は60億64百万円）となり2億70百万円増加しました。その主なものは、短期借入金の増加（4億21百万円）等であります。

○固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、25億72百万円（前連結会計年度末は26億19百万円）となり47百万円減少しました。その主なものは、長期借入金の減少（68百万円）等であります。

○純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、81億24百万円（前連結会計年度末は80億27百万円）となり97百万円増加しました。その主なものは、その他有価証券評価差額金の増加（84百万円）等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,870,601	2,005,510
受取手形及び売掛金	4,050,065	4,128,054
商品及び製品	1,676,483	1,793,620
仕掛品	580,484	505,869
原材料及び貯蔵品	683,896	790,290
繰延税金資産	143,448	76,038
その他	190,410	128,079
貸倒引当金	△3,415	△2,521
流動資産合計	9,191,975	9,424,942
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,820,621	2,976,853
機械装置及び運搬具(純額)	1,853,430	1,929,781
その他(純額)	845,423	642,266
有形固定資産合計	5,519,474	5,548,901
無形固定資産	58,839	66,539
投資その他の資産		
投資有価証券	1,572,680	1,696,531
繰延税金資産	221,103	182,625
その他	156,573	121,723
貸倒引当金	△9,680	△9,665
投資その他の資産合計	1,940,676	1,991,215
固定資産合計	7,518,990	7,606,656
資産合計	16,710,966	17,031,599

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,179,828	2,106,076
短期借入金	2,429,515	2,851,468
未払法人税等	112,593	27,255
賞与引当金	274,995	145,398
その他	1,067,482	1,204,920
流動負債合計	6,064,415	6,335,118
固定負債		
長期借入金	1,247,171	1,179,073
退職給付に係る負債	1,217,564	1,218,300
資産除去債務	51,874	51,907
その他	102,906	122,721
固定負債合計	2,619,516	2,572,002
負債合計	8,683,931	8,907,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	4,595,484	4,610,285
自己株式	△5,058	△5,058
株主資本合計	7,294,035	7,308,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	729,802	814,357
為替換算調整勘定	11,579	9,248
退職給付に係る調整累計額	△12,410	△11,967
その他の包括利益累計額合計	728,971	811,638
非支配株主持分	4,027	4,002
純資産合計	8,027,034	8,124,477
負債純資産合計	16,710,966	17,031,599

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,371,032	4,665,348
売上原価	3,532,068	3,708,023
売上総利益	838,963	957,324
販売費及び一般管理費	664,038	739,631
営業利益	174,924	217,693
営業外収益		
受取利息	1,299	545
受取配当金	11,327	11,967
為替差益	—	636
その他	5,457	6,634
営業外収益合計	18,085	19,783
営業外費用		
支払利息	6,653	5,454
持分法による投資損失	9,990	17,443
為替差損	2,674	—
その他	1,848	2,109
営業外費用合計	21,166	25,008
経常利益	171,843	212,468
税金等調整前四半期純利益	171,843	212,468
法人税、住民税及び事業税	9,587	15,734
法人税等調整額	57,200	67,938
法人税等合計	66,788	83,672
四半期純利益	105,055	128,796
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	154
親会社株主に帰属する四半期純利益	105,055	128,641

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	105,055	128,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,420	84,554
為替換算調整勘定	△4,462	△2,065
退職給付に係る調整額	352	442
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,010	△445
その他の包括利益合計	1,300	82,486
四半期包括利益	106,355	211,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,355	211,307
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。